



# 桑の緑

小坂小学校 学校便り  
令和3年7月14日  
文責：校長 江上 知男



学習の様子(6年)

## 「人権旬間」を実施しました！

学校で行う全ての教育活動の「ベース」になるのが人権教育です。5月のコロナ休校明けに全学年で行った「科学と人権の授業」も、「身近な人権問題について、自ら気づき、主体的に考え解決しようとする態度を育成する」という本校の人権教育の目標を目指して実施したものでした。

さて、1学期の「人権学習」は、6月下旬から7月上旬に設定し、7月2日(金)に参観していただきました。

本校では、子どもたちの発達段階に合わせて、様々な人権課題について正しい理解と認識を培えるよう取り組んでいます。人権学習の内容は、子どもの実態に適したものを考えるとともに、御船中との連携も意識していきます。2学期・3学期(性教育)にも取り組む予定です。

私は、人権学習をとおして、子どもたちには「何が正しいのか。何がおかしいのか」という【ものさし】を心の中に作って欲しいと考えています。そして、日頃の生活における自分の行動や心の動きを、人権学習で培った【ものさし】と照らし合わせ、振り返って欲しいのです。その繰り返しで、「差別をしない・許さない」大人になるための成長につながると信じています。



素敵な歌声(1年)

## 校歌を歌う | 1年生♪

校長室で仕事をしていたら、1年担任の丹生先生が

「校歌を覚えた1年生が歌うので、今すぐ教室に来てください!」と呼びに来られました。喜び勇んで教室に行くと、1年生が真剣な表情で待っていてくれました。そして、すぐに「校歌のシャワー」を浴びせてくれました。その歌声が心に響くこと…! 全員の「目」が私に向かってきて、「鳥肌もの」の時間をプレゼントしてくれました。1年生、素敵な校歌を聴かせてくれてありがとうございました。

…その昔、私が6年担任をしていた頃、3学期の卒業間際に「校歌検定」をしていました。それは、「漢字を使って全て正確に校歌を書けること」でした。当時の子どもたちには、「大人になって再会したとき、校歌は当時の思い出をつなぐ架け橋になる」みたいなことを説明しました。小坂小学校卒業生の皆さん、校歌を覚えていますか? 私は「ああ小坂校 われらの小坂」のフレーズが大好きです。

## 登下校時の安全にご協力を!

7月13日(火)のPTA役・委員会にて、千葉県で

起こった「トラックが児童の列に突っ込む」という事故が話題となり、以下のことが決定しました。

- 1 特に、登下校時間帯においては、通学路の制限速度を遵守していただくとともに(小坂小学校正門前は「時速30km」制限)、道端を歩いている子どもの動きには十分に気を配って車を運転する。
- 2 特別の事情(体調面・安全面等)がない限り、登校時は子どもの登校班の集合時刻に間に合うように家を出発させ、それぞれの班が安全に登校できるよう支援(声かけ・見守り等)をする。